

白昼の死角 (1979)

メディア 映画
ジャンル サスペンス
製作国 日本
色彩 Color
時間 154分
初公開日 1979/04/07

【解説】

光クラブによる実際の事件をベースとした高木彬光の小説を、村川透が映画化。戦後の混乱期に法の死角を突き完全犯罪を目論む男たちを描く。ダウン・タウン・ブギウギ・バンドによる主題歌「欲望の街」や、キャッチコピー「狼は生きろ、豚は死ね」は強い印象を残した。映画公開と同じ年にテレビドラマも放送された。戦後、東大法学部の学生が設立した金融会社“太陽クラブ”は急成長を遂げたが、メンバーの隅田がヤミ金融容疑で検挙され焼身自殺を図る。残された鶴岡は新たに六甲商事を設立し、企業から次々と金を騙し取った。東京地検の福永検事は鶴岡をマークするが、彼は証拠を残さずに犯罪を繰り返すのだった。

【クレジット】

監督 村川透
製作 角川春樹
橋本新一
企画 角川春樹事務所
原作 高木彬光
脚本 神波史男
撮影 仙元誠三
美術 中村州志
編集 祖田富美夫
音楽 宇崎竜童
助監督 深町秀熙
出演 夏木勲
竜崎勝
千葉真一 Shinichi Chiba
天知茂
丹波哲郎 Tetsuro Tamba
中尾彬
島田陽子 Yoko Shimada
丘みつ子
岸田森
佐藤慶
室田日出男
成田三樹夫
夏樹陽子
エドワード・ジェームズ・オルモス Edward James Olmos